



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2011年（平成23年）10月15日号 No. 1542

目次

■『世界投資報告書 2011』を読む	1
■統計速報	6
上半期のロシア経済は3.7%成長／6	
■トピックス	6
三井物産、ロシアに建材向け鋼材加工センター／6	
丸紅、カザフの化学会社と覚書締結／6	

『世界投資報告書 2011』を読む

はじめに

国連貿易開発会議（UNCTAD）は先ごろ、『世界投資報告書』の2011年版を発表した（UNCTAD, *World Investment Report 2011: Non-Equity Modes of International Production and Development*）。これは同機関が全世界の直接投資（FDI）、M&Aおよび多国籍企業の動向を分析して毎年刊行しているもので、本年は全般的な分析に加え、非エクイティ形態による外国パートナーとの協業が特集テーマとなっている。

そこで、今回の速報では、『世界投資報告書 2011』のなかから、ロシア・NIS諸国に関連した部分のデータを表にまとめて掲載するとともに、解説の抄訳をお届けすることにする。その際に、ロシアやカザフといった国は、もはや資本の輸入国としてだけでなく輸出国としてもプレゼンスを高めつつあるので、以下ではロシア・NIS諸国のFDI受入だけでなく、同諸国による対外投資についても視野に入れることとする。

なお、『世界投資報告書 2010』は、UNCTADのウェブサイト上で無料で公開されているので、ご関心の向きは以下のアドレスからダウンロードしていただきたい。

→<http://www.unctad-docs.org/files/UNCTAD-WIR2011-Full-en.pdf> (6.29MB)

